

## 盛り上がった五輪、酷暑の日本

兵庫県立尼崎工業高等学校

校長 上月 通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。日頃より本校の教育活動にご理解、ご支援をいただき感謝申し上げます。

7月末に自動車部が鈴鹿サーキットで行われた「2024Ene-1 SUZUKA Challenge」に参加しました。昨年からのレギュレーションが変更になり、尼工にとっては不利な状況だったようですが、酷暑の中の挑戦に賛辞を贈ります。今回の経験と長年受け継がれた伝統を来年に繋いでください。



8月1日(木) 尼崎市小田地域課との共催で「木製の筆箱を作ってみよう!」「ミニミニびりびり棒を作ろう!」と題して2つのものづくり教室を開催しました。対象を小学校1年から3年と設定しましたが、どちらも定員を超える応募があり、保護者の方と一緒にものづくりを楽しんでもらいました。お疲れ様でした。

漫画研究部が高知県で、写真部が岐阜県で、それぞれ行われた全国大会に参加して、現場で作品の制作を行い、全国レベルのスキルや雰囲気を体験することができ、参加した部員にとってはとても有意義な大会となったと引率の先生方から報告を受けました。

昨年までの異常な暑さを受けて、4月に熱中症特別警戒アラートが新設されました。過去に兵庫県でこのアラート相当の深刻な事態はなかったようですが、8月に入って「不要不急の外出を控えてください。」と天気予報などで繰り返し伝えられています。そして8日(木)に宮崎県で発生した地震を受けて、気象庁は南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震が発生する可能性がふだんと比べて高まっているとして臨時情報を出し、巨大地震への注意を呼びかけました。今一度、日頃の備えを再確認しなければなりません。

フランスでオリンピックが開催され、多くの日本人選手の活躍が我々に多くの感動を与えてくれました。我々には想像もつかないプレッシャーの中、練習の成果が発揮できなかった選手の姿は、TVで見ているだけでも辛いものでした。ちなみに正式名称は、第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)のようです。

1学期の終業式は、コロナ、インフル等による欠席者が増加し、3年生の就職活動への影響を考えてオンラインで実施しましたが、2学期の始業式には全員が笑顔で登校してくれる事を願うばかりです。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年9月1日